

週報



2018年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう

2018年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2018年 活動指針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と地域化及び家庭教会推進
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成

世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

絶対善霊と共に 天の願いを果たしましょう！

● 墮落人間がサタンを分立して、墮落以前の本来の人間として復帰するには、原罪を取り除かなければならない。ところが、この原罪は、人間が、その真の父母として来られたメシアによって重生されるのでなければ、取り除くことはできないのである。それゆえに、墮落した人間はサタン分立の路程を通して、アダムとエバが成長した基準、すなわち、長成期の完成級まで復帰した型を備えた基台の上でメシアを迎え、重生することによって、アダムとエバの墮落以前の立場を復帰したのち、メシアに従って更に成長し、そこで初めて創造目的を完成することができるのである。

原理講論 P271

● 霊人体はどこまでも、地上の肉身生活においてのみ完成できるのである。霊人体は肉身を土台として、生心を中心として、創造原理による秩序的三期間を通じて成長し、完成するようになっているが、蘇生期の霊人体を霊形体といい、長成期の霊人体を生命体、完成期の霊人体を生霊体という。神を中心として、霊人体と肉身が完全な授受作用をして合成一体化することにより、四位基台を完成すれば、その霊人体は生霊体になるが、このような霊人体は無形世界の全ての事実をそのまま感ずることができる。

原理講論 P87

● 罪とは、サタンとの相対基準を造成して授受作用を成すことが出来る条件を成立させることによって、天法に違反するようになることをいう。…

第一に原罪というものがあるが、これは人間始祖が犯した霊的墮落と肉的墮落による血統的な罪をいい、…

第二に遺伝的罪がある。…血統的な因縁をもって、その子孫が受け継いだ祖先の罪をいう。

第三に連帯罪というものがある。…連带的に責任を負わなければならない罪をいう。…

第四に自犯罪というものがあるが、これは、自身が直接犯した罪である。

原理講論 P121

